

民主

PRESS MINSHU

2008年8月(2)

号外

定価200円(消費税込み)
年間購読料3000円(送料含む)

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

神奈川県第5区総支部版
総支部代表 田中慶秋

前衆議院議員

田中けいしゅう



税金のムダ遣いを許すな

超高級の公用車がなぜこんなに必要なの？

役人が使用する公用車は全部で6382台。そのうち国土交通省が4123台で全体の64.6%を占めています。すべて国民の税金、必要ない高級車ばかりを購入しているのです。



高級車は論外だ

国交省だけでみても、購入した車は550万円クラスの国民が手の届かない超高級車ばかり。職員の送迎や移動、現地調査のためだけに使われる運転手付きの超高級公用車は不必要です。

運転業務の委託だけで年間82億円。この委託先には役人が天下り、1カ月に僅か40時間しか稼働しない車もあるのです。これら的高级車も何年乗って、その後どうするかは公表されていません。



国民生活がこんなに苦しいときに、国土交通大臣は「高級すぎるとか、台数が多いのではないか、運転手付きの高級車に職員が乗るのは贅沢といった批判が寄せられている。国民の目から見て納得できる必要最小限の台数に縮減し、利用形態についても適正化を図らなければならない」と言っています。とは言っても、これまで税金を使い放題にムダ遣いし、役人天国を放置してきたのが与党、自民党政権なのです。





小沢代表、次期衆院選に向けて **“激”** 官僚主導の自民党政権、 何事も自分たちでは 決められない……！

小沢一郎代表は、神奈川県選挙区の位置づけなどを語り「全国の過半数の議席を得るためには、何としてもこの神奈川県でも2桁の議席を獲得しなければならない」との認識を示しました。

「不景気が進行し始め、物価が上がる中で、相変わらずの官僚主導政治や小泉政権以来の市場原理、自由競争を引き続き行っている状況の中で臨時国会が開かれれば、与党に対して『主権者の声を臨時国会で聞け』と言うことになる」と述べ、「政官の癒着の構造の中、官僚支配で成り立つ政権の体質が、結局は何事も自分たちでは決められない政治に陥ってしまった」と指摘しました。

また、小沢代表は「自民党の政治は長期政権の中で国民生活から遊離し、国民生活に全く目を向けない、自分たちだけの利害の政権になった」とも述べました。地方議員、国会議員とも国民の立場で暮らしをしっかりとみつめ、議会に臨んでいかななくてはならないということです。

官・業の談合、不祥事などが後を絶ちません。言い過ぎかも知れませんが、石川五右衛門の「浜の真砂は尽きるとも、世に盗人の種は尽きまじ」の状態こそが自民党の許してきた官僚行政の姿なのです。

**私たちも
改革にチャレンジ**

地域を変え日本を変える原動力



戸塚区議会議員
そがべく美子



戸塚区議会議員
北井宏昭



泉区議会議員
松本 清



泉区議会議員
松本さとし



瀬谷区議会議員
平本さとし



戸塚区議会議員
内田しげお



戸塚区議会議員
星野くにかず



戸塚区議会議員
川辺よし男



泉区議会議員
中島けんご



瀬谷区議会議員
花上きよし



参議院議員
牧山ひろえ



参議院議員
水戸まさし

あなたの町の国会、県会、市議会議員です。